

災害支援ナース養成研修 集合研修プログラム

開催日時	令和6年 11 月 26 日(火)【災害】 令和6年 11 月 27 日(水)【感染】
会場	福島県看護会館 みらい
研修目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する 2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技能を習得する
研修時間	【災害】 <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する 2. 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する 3. 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技能を取得する 4. 災害時に看護職として他者に協働でき、自律した活動ができる知識を習得する
	【感染症】 <ol style="list-style-type: none"> 1. 新型コロナなど新興感染症に関する基礎的知識を習得する 2. 新型コロナなど新興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する 3. 酸素療法、集中治療管理に関する基本知識を習得する 4. 新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する
	講義 60 分/各論(災害)270 分+(感染症)270 分

開催日令和 6 年 11 月 26 日(火)【演習:講義】

時間	研修内容	講師
9 時 20 分	オリエンテーション	
9 時 30 分～ 10 時 20 分	・福島県における災害・新興感染症に係る派遣時の看護支援活動	福島県保健福祉部地域医療課 柳沼 亮一
10 時 20 分～ 10 時 30 分	・災害支援ナースとしての心構え (支援側・受援側の立場の理解)	福島県看護協会

【演習(災害)】災害時の看護職の活動の実際

時間	研修内容	講師兼演習指導者
10 時 30 分～ 11 時 15 分	1. 派遣決定から出発までの準備 ワーク:派遣決定までの調整と準備、派遣決定から出発までの準備、携行品、活動の原則	馬上久代:講師兼演習指導者 (いわき市医療センター:福島県看護協会災害委員会)
11 時 15 分～ 11 時 30 分	2. 支援者としての心構え	三澤友也:講師兼演習指導者 (総合南東北病院:救急看護認定看護師)
11 時 30 分～ 12 時 15 分	3. 活動場所の違いによる活動の特徴 (医療機関、避難所)	

12時15分～ 13時15分	休憩	加藤美和:演習指導者 (南相馬市立総合病院:福島県看護協会災害委員会)
13時15分～ 13時55分	4. 災害医療対応の原則 ワーク:安全管理	
13時55分～ 15時55分	5. 方針に沿った活動 ワーク:救急搬送や発熱者等の対応、新たな活動を依頼されたら、記録と報告、活動終了に向けて、帰還後に行うこと	佐藤美佳:演習指導者 (福島県立医科大学大学院医学研究科:福島県看護協会災害委員会)
15時55分～ 16時	まとめ アンケート	湯田雄樹:演習指導者 (竹田総合病院:福島県看護協会災害委員会)

開催日令和6年11月27日(水) 【演習(感染症)】感染症拡大時の看護職の活動と実際

時間	研修内容	講師兼演習指導者
9時20分	オリエンテーション	
9時30分～ 10時30分	1. 感染拡大・重症化の予防(実技) ①ゾーニングの体験し、ゾーニングの基本や留意点を学ぶ	小針朱子:講師兼演習指導者 (福島県立医科大学感染制御部:感染管理認定看護師)
10時30分～ 11時30分	②个人防护具の着脱を体験し、標準予防策の基礎を学ぶ ・个人防护具の着衣が正しく行える	松本昌彦:講師兼演習指導者 (太田西ノ内病院:クリティカルケア認定看護師)
11時30分～ 12時30分	2. 安楽な呼吸を保つための看護(実技) ・个人防护具を着用したまま安楽な呼吸ケアを経験する ・个人防护具の脱衣が正しく行える	宮崎博之:講師兼演習指導者 (福島県立医科大学附属病院:救急看護認定看護師)
12時30分～ 13時30分	休憩	本田義臣:演習指導者 (太田西ノ内病院:クリティカルケア認定看護師)
13時30分～ 14時10分	3. 多職種連携による医療提供(ワーク) ・派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ	細谷輝美:演習指導者 (公立岩瀬病院:感染管理認定看護師)
14時10分～ 14時50分	4. 患者・家族へのケア(ワーク) ・事例を通して、隔離による不安、意思決定支援、看取りケア、死亡時の対応を学ぶ。未知の感染症に罹患したご遺体への対応を学ぶ	半沢恵:演習指導者 (大原総合病院:感染管理認定看護師)
14時50分～ 15時	まとめ アンケート	根本文江:演習指導者 (星総合病院:感染管理認定看護師)

